

こんにちは！

登別市社会福祉協議会（社協）です！
10月31日はハロウィンです。外国でのハロウィンは、日本での正月や秋の収穫祭、お盆が一度に来るようなものです。

ただし、先祖の霊だけではなく悪魔や魔女もいたずらしに来るため、仮装やメイクをして仲間と思わせ身を守っていたことが、現代での仮装に繋がったようです。



あたまの体操

今回はきのこにまつわるおもしろクイズです。

選択肢の中から正しいと思うものを選択してください。

問1

おいしいきのこを選ぶポイントとして、きのこの先端の開いている部分（カサ）がどうなっているものを選ぶといいでしょうか？

1. しっかりと開ききったもの
2. まだ開ききっていないもの
3. 上から見て形が丸いもの

問2

きのこにはビタミンBという栄養素がたくさん入っています。このビタミンを無駄なくとれる方法はどれでしょうか？

1. きのこを煮てスープまで飲む
2. 弱火でじっくり焼く
3. しっかり洗う

問3

きのこをおいしく食べるポイントは次のどれでしょうか？

1. 水で洗いすぎない
2. しっかり洗って周りの菌を落とす。
3. 調理する前に水につけておく

問4

毒きのこを一目で見分ける方法は何でしょうか？

1. 色
2. 少しだけかじって味の確認
3. 一目で見分ける方法はない



共同募金へのご協力をお願いします

封筒募金をはじめ、登別市内で寄せられる赤い羽根共同募金は、高齢者や障がい者、子ども達への支援や登別市内で活動する福祉団体等への助成など、地域福祉活動への支援として活用されます。募金の一部は、災害発生時に災害ボランティアセンター等の活動を速やかに開始するための積み立てや福祉車両への助成、赤い羽根テントの助成など、全道規模の福祉活動に活用されます。

赤い羽根共同募金は「じぶんのまちを良くするしくみ」として、住民の皆様が自ら進める地域福祉活動を財政面から支援するための募金活動です。登別の地域福祉活動を応援するため、皆様のご協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金のつかいみち

赤い羽根共同募金は「じぶんのまちを良くする」ための活動をささえる、大切な取り組みです。登別市内での赤い羽根共同募金の使いみちについての一例をご紹介します。

ささえる、応援する活動に・・・



◆きずなのまちづくり助成
住み慣れた地域で生活をしていくために必要な地域福祉活動やボランティアを行う団体を応援する取り組み。

考える、学ぶ、共有する活動に・・・



◆子ども子育て支援
子育て中の親同士や地域住民の方々へ情報交換したり、子ども達がのびのびと遊ぶことができる子育てサロンの推進やこども食堂の支援を行う取り組み。



答え問 1 2. カサがまだ開ききっていないもの 問 2 1. 水で洗いすぎない
問 3 1. きのを煮てスープまで飲む 問 4 3. 見分ける方法はない



まごころレターは赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています

